

難を転ずる南天



『南天（ナンテン）』はメギ科ナンテン属の常緑低木です。

「ナンテン」という語感が「難（ナン）を転（テン）ずる」に音読できることから縁起の良い植物とされています。

また、福寿草とセットすることで「災い転じて福となす」とも言われています。

江戸時代にはどこの家にも南天が「火災よけ」・「悪魔よけ」として古くから鬼門や玄関などに植栽されていたようです。

花言葉は、「私の愛は増すばかり」・「良い家庭」などです。